

1 3. 松元地域

(1) 地域の概況

◆地域の構成

本市の西部に位置し、多くの丘陵と溪谷からなり、河川沿岸や幹線道路沿道の限られた平坦地と主に山地などで構成されています。

◆人口

人口は、約1万7千人で増加傾向にあり、老年人口比率が22.6%と全市で最も低く、人口増加率が7.8%、年少人口比率が20.6%、平均世帯人員が2.7人と全市で最も高くなっています。

◆土地利用の状況

地域の大半が「樹林地等」であり、お茶畑などの「農地」の割合が高く、支所周辺や丘陵部のガーデンヒルズ松陽台などに「住宅用地」が分布しています。

(2) 基本目標毎の現況と課題



コンパクトで暮らしやすい都市

買い物や医療施設などに対する満足度が低く、集落の中心となる地区の活性化が望まれていることから、各拠点への生活利便施設の誘導が必要です。



快適で移動しやすい都市

南九州西回り自動車道や県道鹿児島島東市来線などの幹線道路や、2つの鉄道駅を有していますが、幹線道路などの整備やバスの利便性に対する満足度が低いことから、幹線道路などの整備や公共交通の確保が必要です。



にぎわいと活力のある都市

雇用の場の満足度が低く、産業用地の開発整備が望まれていることから、多様で柔軟な働き方の実現や松元インターチェンジ周辺の広域交通網の活用などによる産業機能の充実が必要です。



安心・安全な都市

丘陵部縁辺を中心に、土砂災害に対して備えが必要なエリアが分布しており、自然災害に対する安全性や、河川・排水路の整備に対する満足度が低いことから、災害に強いまちづくりが必要です。

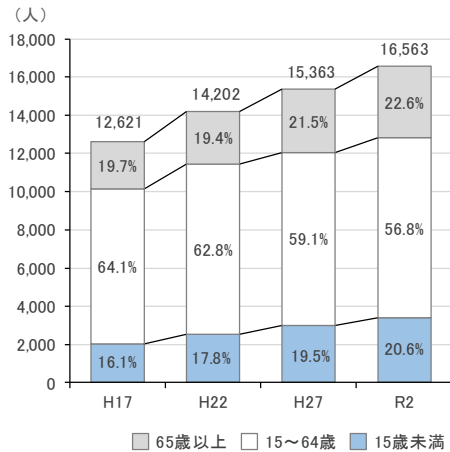


自然・歴史・文化を生かした都市

豊かな自然環境の中、地域特産物の茶などの生産が行われており、自然環境に対する満足度は高い一方、身近な緑や公園の満足度が低いことから、身近な公園・広場の創出を図るとともに、豊かな地域資源の保全・活用を図ることが必要です。

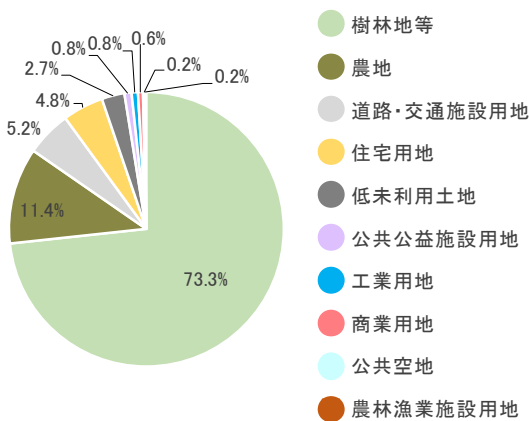
第3章 地域別構想

人口と年齢構成の推移



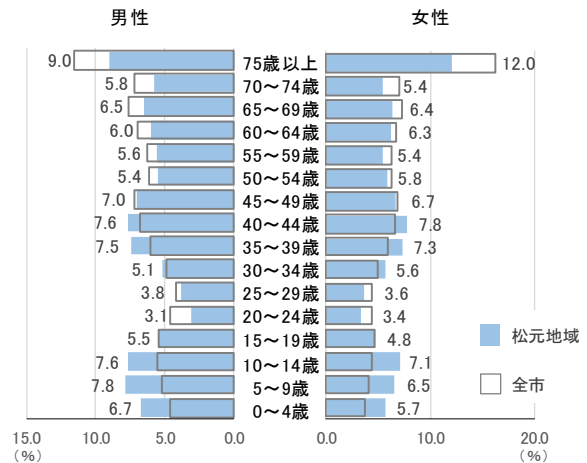
資料) 国勢調査

土地利用面積の割合



資料) 2018 (平成 30) 年度都市計画基礎調査

人口年齢構成



資料) 2020 (令和 2) 年国勢調査

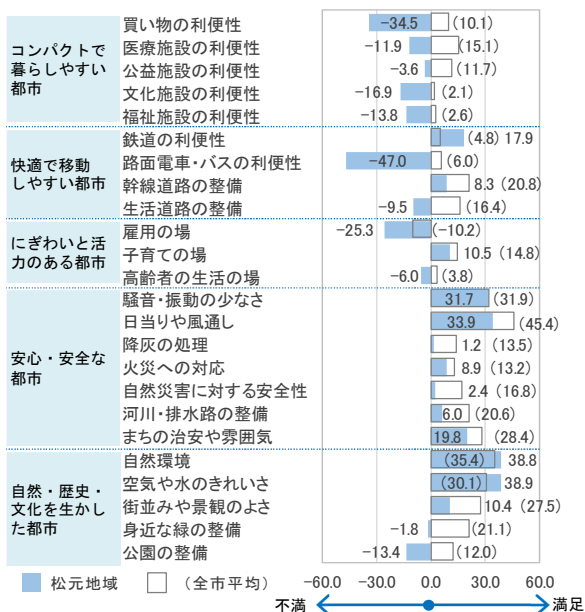
町丁目別人口密度



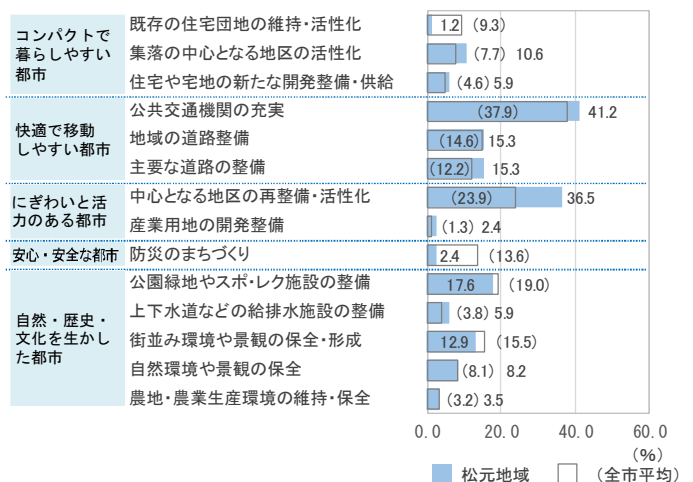
資料) 2020 (令和 2) 年国勢調査

市民意識調査

地域の評価



まちづくりの優先事項



資料) 2017 (平成 29) 年市民意識調査

(3) 地域のまちづくり構想



薩摩松元駅周辺などの拠点性の向上と農村集落における生活利便性の確保

- 薩摩松元駅周辺や春山小学校周辺などの地域生活拠点では、都市機能の集約による拠点機能の充実を図ります。
- 石谷小学校や東昌小学校周辺の集落核では、小～中規模の店舗などの誘導による生活利便性の確保を図ります。
- 豊かな田園環境を有する農村集落では、良好な集落環境の保全を図ります。



県道永吉入佐鹿児島線線の整備促進などによる交通の円滑化や交通手段の確保による利便性の向上

- 県道永吉入佐鹿児島線線の整備促進などによる道路交通網の強化を図ります。
- 生活道路の整備による交通の円滑化などを図ります。
- 公共交通の利便性が低い地域では、日常生活における交通手段の確保を図ります。



松元インターチェンジ周辺などにおける産業機能の充実

- 広域交通網や幹線道路沿道の低未利用土地の活用による工業・物流などの産業の立地を促進します。
- 豊かな自然環境を生かし、クリエイティブ産業やサテライトオフィスの立地に向けた土地利用の誘導を図ります。
- 松元平野岡体育館などのスポーツ施設をスポーツ振興・健康づくりの場として活用を図ります。



浸水や土砂災害などに備えた災害に強いまちづくりの推進

- 土砂災害への備えが必要な地域では、土砂災害対策を図ります。
- 下谷口川などの流域では、総合的な治水対策を図ります。



豊かな自然環境や特徴的な景観の保全・活用

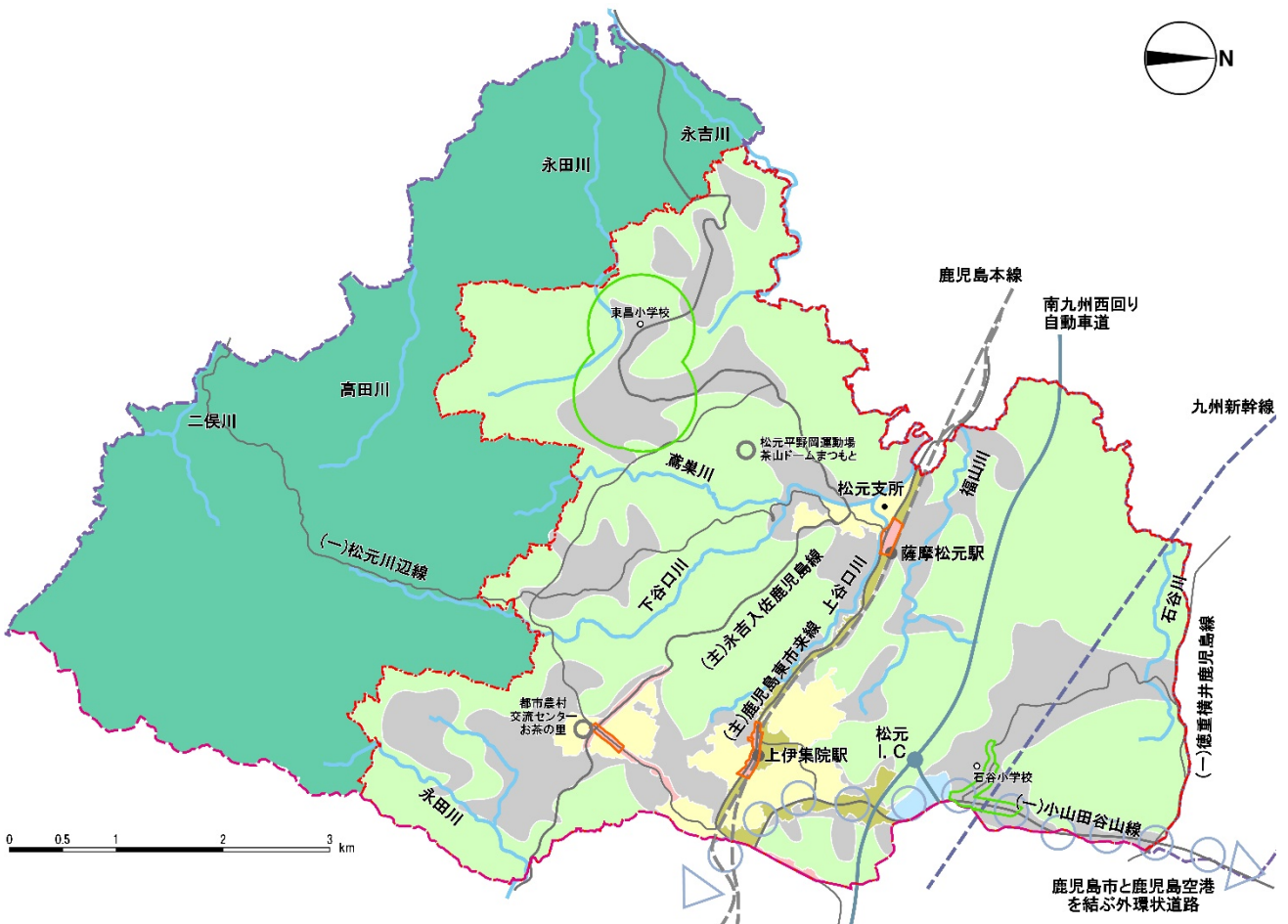
- 茶畑などの特徴的な景観が残る地区では、良好な景観の保全を図ります。
- 市民との協働による緑化の促進などによる潤いある都市空間の形成を図ります。
- 公園の再整備などによる広く市民に親しまれる公園の充実を図ります。
- 優良な農業生産環境や緑豊かな集落景観の保全・活用を図ります。
- 都市農村交流センターお茶の里を活用して、グリーン・ツーリズムを推進します。

(4) 地域の整備方針

◆整備方針（ゾーン毎）

- | | |
|---|---|
| <div style="display: flex; align-items: center;"><div style="width: 15px; height: 15px; background-color: #f08080; margin-right: 5px;"></div>地域商業・サービスゾーン</div> | <p>○地域生活拠点では、拠点機能の充実に向けて、生活利便施設の立地誘導を図ります。</p> |
| <div style="display: flex; align-items: center;"><div style="width: 15px; height: 15px; background-color: #f0e68c; margin-right: 5px;"></div>職住共生ゾーン</div> | <p>○県道鹿児島東市来線などの沿道では、職住育近接型のまちづくりに向けて、働く場などの立地誘導を図ります。</p> |
| <div style="display: flex; align-items: center;"><div style="width: 15px; height: 15px; background-color: #f0e68c; margin-right: 5px;"></div>生活環境保全ゾーン</div> | <p>○低層住宅を中心とした良好な居住環境を維持・保全するため、住民主導による地区計画や建築協定などの活用を促進します。</p> <p>○都市基盤が未整備の住宅地では、生活環境の改善や子供の遊び場などの確保に向けて、生活道路や公園の計画的な整備を推進します。</p> <p>○田園環境と調和した土地利用の誘導による良好な居住環境を形成し、一定の整備水準を確保するため、開発許可の規模の引き下げなどを検討します。</p> |
| <div style="display: flex; align-items: center;"><div style="width: 15px; height: 15px; background-color: #add8e6; margin-right: 5px;"></div>複合産業ゾーン</div> | <p>○広域交通網の活用などによる工業・物流などの産業の立地誘導を図ります。</p> |
| <div style="display: flex; align-items: center;"><div style="width: 15px; height: 15px; background-color: #a9a9a9; margin-right: 5px;"></div>田園集落ゾーン</div> | <p>○集落核では、生活利便施設を誘導するため、特定用途制限地域の活用を図ります。</p> <p>○優良な農業生産環境や緑豊かな集落景観を保全するため、特定用途制限地域の活用を図るとともに、開発許可の規模の引き下げなどを検討します。</p> <p>○クリエイティブ産業やサテライトオフィスの立地を誘導する方策を検討します。</p> <p>○農村集落の生活環境を改善するため、道路・公園などの計画的な整備を図ります。</p> |
| <div style="display: flex; align-items: center;"><div style="width: 15px; height: 15px; background-color: #90ee90; margin-right: 5px;"></div>自然環境保全・活用ゾーン</div> | <p>○一団の自然環境を保全するため、特定用途制限地域の活用を図るとともに、開発許可の規模の引き下げなどを検討します。</p> <p>○特徴的な景観を形成する茶畑などの田園風景の保全を図ります。</p> |
| <div style="display: flex; align-items: center;"><div style="width: 15px; height: 15px; background-color: #2e8b57; margin-right: 5px;"></div>自然公園・森林ゾーン</div> | <p>○一団の山林自然環境の保全を図ります。</p> |

◆整備方針図



◆整備方針（地域全体）



- ・公共空間を多様な用途に活用するための取組の検討
- ・空き家・空き地の民間資源の活用



- ・県道永吉入佐鹿児島線・県道松元川辺線の整備促進
- ・公共交通不便地における交通手段の確保



- ・エリアマネジメントの促進
- ・松元平野岡体育館・茶山ドームまつもとの活用



- ・崖地に近接する住宅の移転促進
- ・急傾斜地崩壊対策事業の推進及び治山事業・砂防事業の促進
- ・下谷川などの流域における治水対策の推進
- ・災害時の拠点や災害廃棄物の仮置場としての公共施設等の活用
- ・危険な空き家等の解体などの促進



- ・市民や事業者などとの協働による緑化の促進
- ・公園の再整備や安全対策の推進
- ・民有地の借上げなどによる公園の整備
- ・都市農村交流センターお茶の里を活用したグリーン・ツーリズムの推進
- ・合併処理浄化槽の設置促進

- 地域商業・サービスゾーン
- 職住共生ゾーン
- 生活環境保全ゾーン
- 複合産業ゾーン
- 田園集落ゾーン
- 自然環境保全・活用ゾーン
- 自然公園・森林ゾーン
- 地域生活拠点
- 集落核
- 都市計画区域

- 河川
- 自動車専用道路・インターチェンジ
- 主要幹線道路
- 幹線道路
- 鉄道・駅